

令和
8年度

“自分の健康は自分で守り、健康寿命を延ばしましょう！”

健康診査・がん検診のお知らせ

●同封の申込書で各種健康診査・がん検診にお申し込みください。

申し込みから健診受診までの流れ



小布施町における
死亡原因第1位は
がんです。

がんは2人に1人がかかる病気です。
町では、約5人に1人ががんで亡くなっています。早期発見・早期治療ができれば、9割は治るといわれています(早期がん[ステージ1]の5年生存率は多くのがんで9割を超えています)。だからこそ、今、がん検診を受けましょう。

がん検診等の内容・注意事項

結核検診(胸部レントゲン検査)

病気や加齢により免疫力が低下すると結核が発病しやすくなります。結核の早期発見のため、必ず検査を受けましょう。

結核検診は65歳以上の全員が対象です。(感染症予防法により、65歳以上の人は年1回検査を受けることが義務付けられています)

肺がん検診

肺がんはがんによる死亡原因の上位に位置しており、かかる人は40歳代から増加します。
男性のがんによる死亡原因の第1位です。

胸部CT検査

寝台が移動しながら肺のスライス画像を撮影します。

胃がん検診(どちらか)

かかる人は **50歳代** から増加します。

胃バリウム検診

バリウムと発泡剤を飲んで胃をX線撮影します。撮影台を動かし様々な角度で撮影します。

胃内視鏡検診

口や鼻から内視鏡カメラを挿入し撮影。麻酔をかけながら受けることも可能です。(※麻酔代は自費となります)

大腸がん検診

男性に多い傾向がありますが、**実は女性のがん死亡原因の第1位です。**

便に血が混じっているか検査します。2日分の便を採って提出します。

子宮がん検診

近年**20~30代の若年層**で増加傾向にあります。初期には自覚症状がありません。

子宮頸部の粘膜を軽くこすり、採取した細胞を調べます。

乳がん検診(どちらか)

女性のかかる率**第1位**のがんです。

超音波検査

乳腺の発達している若い世代にも効果的です。

マンモグラフィ検診

乳房を圧迫し2方向からX線撮影。超音波で見つけにくい乳がんでも石灰化や乳腺のゆがみとして早期に発見できます。

前立腺がん検診

男性のかかる率第1位のがんです。50歳以降発症が増えますが、早期に発見・治療すれば完治する可能性は高くなっています。

問診と採血で、前立腺の腫瘍マーカー(PSA値)を調べます。

肝炎検査

肝炎は、感染した状態を放置すると慢性肝炎から肝硬変、肝がんに進む場合があります。一生に一度は検査を受けましょう。

問診と採血で、肝炎ウイルスに感染しているかを調べます。

各種健(検)診対象者早見表

	18歳~	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
基本健診	集団健診		町民健診		特定健診(※町国保加入者)		高齢者健診	
	個別健診		町民健診		特定健診(※町国保加入者)		高齢者健診	
結核検診	胸部レントゲン検査						65歳以上	
肺がん検診							40歳以上	
胃がん検診	胃バリウム検診						40歳以上 ※80歳以上は要相談	
	胃内視鏡検診						50歳以上で偶数年	
大腸がん検診							40歳以上	
子宮がん検診							20歳以上で偶数年の女性	
乳がん検診	超音波検査						30歳以上の女性	
	マンモグラフィ検診						40歳~74歳で偶数年の女性	
前立腺がん検診							50歳以上の男性	
肝炎検査							40歳以上で過去に肝炎検査を受けたことのない人	
歯周病検診							年度中に20・30・40・50・60・70歳を迎える人	

〈個人情報の利用目的に同意した上で申し込みください〉

健診やがん検診により、疾病の早期発見・早期治療および保健指導などによる健康状態・生活習慣病改善、検査精度の管理を適切に行うために利用します。また統計処理等に利用します。受診者の個人情報は、個人情報の保護に関する法律、小布施町個人情報の保護に関する法律施行条例などを遵守し、情報漏えいや不正が生じないように、適切に取り扱います。また、個人情報は利用目的以外に利用されることはありません。

◆いずれの健診も、職場や病医院で受診する人は、町の健診と重ならないよう申し込みください。◆

お問い合わせ先 **小布施町 健康福祉課 健康係 (保健センター) ☎026-214-9930**

★年度中に20・30・40・50・60・70・80・90・100歳を迎える人は、無料で受けられます。(人間ドックを除く)

●生活習慣病を早期発見・早期治療するための健診です。健診は毎年受けて、自分の健康状態を把握しましょう。 ●お口と体の健康のためにぜひ受けましょう。

基本健康診査	健診種別	集団健診(夏)	集団健診(秋)	個別健診
	実施時期	6月2日、3日 <small>町から日時をお知らせ※</small>	11月10日、11日	6月～1月 <small>自分で予約して受診</small>
	場所	北斎ホール		須高地区の指定医療機関
	対象者	18歳～79歳 <small>年齢はR9.3.31時点</small>		18歳以上 <small>40歳～満74歳は町国民健康保険加入者のみ</small>
	受診料	健診 1,000円、心電図 300円、眼底検査 200円		
	検査内容	診察、身体測定、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査など		
	その他	<p>●以下に該当する人は無料で受けられる受診券を交付します。健診を受ける前に保健センターで申請してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 障がいのある人で、福祉医療費給付金対象の人 要介護3以上に相当する人の主な介護者で、現在概ね6か月以上在宅で介護している人 生活保護を受けている人 		

歯周病検診	検査内容	歯周病の有無、進行状況など
	対象者	年度中に20・30・40・50・60・70歳を迎える人
	受診料	無料
	実施時期	6月～1月
	場所	須高地区の指定医療機関
その他	<p>対象の人には6月までに受診券をお送りしますので、申し込みは必要ありません。</p> 	

人間ドックの補助金

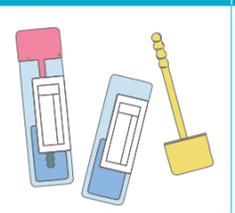
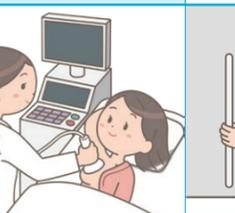
対象者
 ・小布施町国民健康保険に加入している40歳以上の人
 ・後期高齢者医療保険に加入している人

種類	41歳以上	40・50歳
日帰り(半日)ドック	20,000円	35,000円
一泊ドック	30,000円	45,000円



※補助は年度中に1回のみです。
 ※年度中に基本健診(集団・個別健診)を受けた人は、人間ドックの補助を受けられません。
 ※補助金額は、令和8年度以降、変更になる場合があります。

●がんは早期発見・早期治療がかなめ！ ※受診券が届きましたら日時をご確認いただき、都合の悪い場合はご連絡ください。(申し込み時点で日時の予約はできません)

がん検診等	検診名	結核検診	肺がん検診	胃がん検診(どちらか)		大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診(どちらか)		前立腺がん検診	肝炎検査
		胸部レントゲン検査		胃バリウム検査	胃内視鏡検査			超音波検査	マンモグラフィ検査		
	検査内容										
	対象者	65歳以上 <small>(肺がん検診受診者以外)</small>	40歳以上	40歳以上 <small>(80歳以上は要相談)</small>	50歳以上で偶数歳	40歳以上	20歳以上で偶数年の女性	30歳以上の女性	40歳～74歳で偶数年の女性	50歳以上の男性 <small>(家族歴があれば50歳未満も可)</small>	40歳以上で過去に肝炎検査を受けたことのない人
	受診料	無料	2,000円	1,000円	4,300円	500円	1,500円	1,000円	1,500円	800円	1,000円
	実施時期・場所	9月17・18日 各コミュニティセンター 保健センター等	①集団検診 5月13～20日 <small>(土日を除く)</small> 北斎ホール ②集団検診 7月7・8日 北斎ホール	集団検診 7月14～16日 北斎ホール	個別検診 6月～2月 須高地区の指定医療機関	①集団検診 6月11・12日、7月23・24日 新生病院 ②集団検診 11月10・11日 北斎ホール <small>原則集団健診(秋)を受ける方のみ</small> ③個別検診 6月～1月 町内の指定医療機関	①個別検診 5月～1月 須高地区内の婦人科 ②個別検診 11月～2月 北信総合病院	①集団検診 5月25～28日 北斎ホール ②個別検診 11月～2月 北信総合病院	①集団検診 5月25～28日 北斎ホール ②個別検診 11月～2月 北信総合病院	①集団検診 5月25～28日 北斎ホール ②個別検診 11月～2月 北信総合病院	
	その他	予約なしでも当日受診可	①②とも 町から日時をお知らせ※	町から日時をお知らせ※	自分で予約して受診	①4日間いつでも可 ②町から日時をお知らせ※ ③自分で予約して受診	①自分で予約して受診 ②町から日時をお知らせ※	町から日時をお知らせ※	①②とも 町から日時をお知らせ※	希望者は基本健診(集団・個別健診)と同時実施。単独での受診希望は保健センターまでお問い合わせください。	